

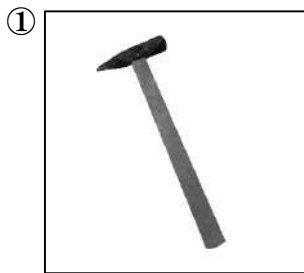
金属の技法

名前

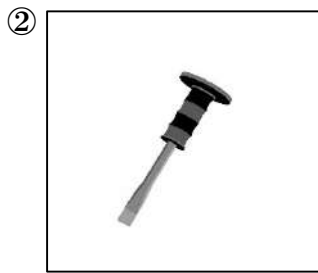
解答

解答

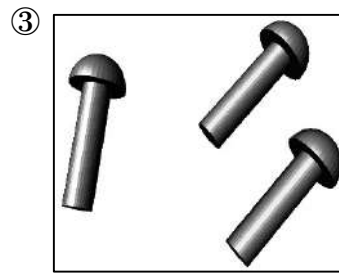
- 問1 金属に文字や模様を彫る技法を何というか。 (彫金 (ちょうきん))
- 問2 金属を溶かして鋳型に流し込んで成形する技法を何というか。 (鋳金 (ちゅうきん))
- 問3 金属をつちなどを使って打ち出し、成形する技法を何というか。 (鍛金 (たんきん))
- 問4 ハサミで、金属を直線に切る時にはどのような刃を使うか。 (直刃 (ちよくば))
- 問5 ハサミで、金属を曲線に切る時にはどのような刃を使うか。 (柳刃 (やなぎば))
- 問6 問4のハサミはどのような形をしているか。 (刃がまっすぐになっている)
- 問7 問5のハサミはどのような形をしているか。 (刃が緩やかにカーブしている)
- 問8 下の図は金属の技法で用いる道具である。道具の名称をそれぞれ答えよ。



(いもづち)



(たがね)



(リベット)

- 問9 金属を接合するときに使うものは何か。 (リベット)
- 問10 広い面を打ち出すときに使うものは何か。 (いもづち)
- 問11 模様などを打ち出すときに使うものは何か。 (たがね)
- 問12 次の文で、あっているものに○、間違っているものに×をつけよ。

- ① リベットは、一度取り付けると基本的に外すことができない。 (○)
- ② たがねを使うときは、必ずハンマーを併用する。 (○)
- ③ いもづちは、一般的な鉄製のハンマーと同じく、硬い金属で作られている。 (×)
- ④ 鍛造とは、金属を溶かして型に流し込む技法である。 (×)
- ⑤ 彫金とは、金属に彫刻を施す技法の総称である。 (○)
- ⑥ 鋳造は、金属をハンマーで叩いて形を作る技法である。 (×)

